

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—

ワークショップ実施計画書【コロナ対策版】

制作団体名	有限会社アートウィル
公演団体名	東京打撃団（和太鼓）

内容
<p>事前のワークショップでは、太鼓演奏のデモンストレーションを交えながら、楽器の紹介やバチの持ち方などの説明をいたします。 （生徒さんは床に直座り。）</p> <p>その後、身体をほぐすためのストレッチ等を行ってから中くらいの大きさの宮太鼓の伏せ打ち（床に置いた太鼓台の上に、太鼓の打面を上にしてセットし、上から打ち降ろして演奏する形態）をメインとしたシンプルな打法にて、多くの生徒さんに実際に太鼓を叩いていただきます。 （参加生徒数は1クラス～1学年まで応相談。）</p> <p>参加者全員立って太鼓毎に列をつくり、一区切りのリズム毎に、ドンドン交代して何度も順番が巡ってくるようにしながら、太鼓という楽器になるべく多く親しんでいただけるように実際に叩ける時間を多く取ります。</p> <p><u>バチは生徒さん間で次々バトンして行き、コミュニケーションを取りながら楽しく体験できるようにします。</u></p> <p>※2022年度は感染症対策の為、バチは一人一組用意しますので、バトンはしません。</p>

タイムスケジュール（標準）
開始1時間前に会場入り～楽器の準備等～ワークショップ実施（90分～120分） ～片付け（約40分）

派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください
主指導者 1名/補助指導者 4名（内3名演奏あり） 計5名

学校における事前指導
ルーツは大陸にありながら、古来より日本で育まれてきた伝統的な打楽器であることをお伝えいただければ結構です。ただ、実際に身体を使って体験をしていただきますので、汗もかき、喉も渇きます。体育の授業と同じ服装で、各自汗ふき用のタオルと飲み物を、又、念のため、絆創膏や消毒液等をご用意いただくようお願いいたします。

令和4年度文化芸術による子供育成推進事業—巡回公演事業—

本公演実施計画書【コロナ対策版】

制作団体名	有限会社アートウィル
公演団体名	東京打撃団（和太鼓）

<p>演目</p> <p>【演目 A】 ※通常演目</p> <p>1) 萬来〔富田和明／作曲〕 2) 焰迅〔横山亮介／作曲〕</p> <p>3) 輪〔露木一博／作曲〕</p> <p>※4) 空透彩〔内藤哲郎／作曲〕……小学校の場合は「お馴染みの曲のコーナー」</p> <p>5) X〔高田淳／作曲〕</p> <p>6) 《日本の伝統的な祭りの太鼓打法の紹介》 【休憩】 《太鼓体験/発表コーナー》</p> <p>7) 碧空〔村山二郎／作曲〕 8) 大太鼓〔加藤拓哉／作曲〕</p> <p>9) 篠笛独奏〔村山二郎／作曲〕～華疾風〔加藤拓哉／作曲〕 公演時間（90分）</p> <p>※ 時間短縮要請があった場合の演目</p> <p>【演目 B】（70分） 〈生徒の体験/発表コーナー〉のみカット(事前WSで体験済みということで)。</p> <p>【演目 C】（45分） 萬来～焰迅～輪～お馴染みの曲（空透彩）～クロス～三宅～登山囃子～華疾風</p> <p>【演目 D】（45分） 萬来～生徒発表 or 体験～（お馴染みの曲）～クロス～碧空～大太鼓～篠笛独奏～華疾風</p> <p>【演目 E】（60分） 萬来～輪～クロス～登山囃子～三宅～屋台囃子～碧空～大太鼓～篠笛独奏～華疾風</p>

<p>派遣者数 ※派遣者数の内訳を御入力ください。</p> <p>演奏者 6名 演出構成兼舞台監督 1名/制作兼舞台進行 1名 計8名</p>
--

<p>タイムスケジュール（標準）</p> <p>9：00 会場入り～太鼓搬入&舞台準備～リハーサル（12：30頃終了）</p> <p>12：30～13：30 開場準備～昼食休憩 ※公演当日に生徒さん発表のリハーサルを希望される場合には午前中に実施。</p> <p>13：30～15：00 公演本番（90分） ※開演時間は授業の時間割り等による多少（30分位）の前後変更可能。</p> <p>15：00～16：20頃 片付け～搬出</p>

<p>実施校への協力依頼人員</p> <p>搬出入時 2～6名（偶数名/2名で太鼓1台）</p>

演目解説

- 1) 萬来…かつぎ桶太鼓の動きのある曲(で会場後方から登場)。
※密を防ぐ為、舞台袖から登場する場合もあり。
 - 2) 焔迅…桶太鼓や締太鼓を組んだセット太鼓でスピード感ある演奏
 - 3) 輪…長胴太鼓を両面から横打ちする曲で、2名の打者の掛け合い曲
 - ※4) 空透彩…締太鼓、宮太鼓、桶太鼓とチャップパによる座奏アンサンブル曲
 - 5) X…ガーデニング用の鉢を使用した創作太鼓の、軽妙なタッチの楽しい演目
 - 6) 《日本の伝統的な太鼓奏法の紹介》
登山囃子〔と下山囃子〕(青森県)/秩父屋台囃子(埼玉県)/神着きの木遣り太鼓(東京都三宅島)の簡単な解説と実演、そして【生徒による体験 or 発表】
 - 7) 碧空…篠笛のメロディーに乗せて、タイゴング・トーラと太鼓で奏でる叙情溢れる美しい曲
 - 8) 大太鼓…大太鼓(平胴)演奏
 - 9) 篠笛独奏～華疾風…笛ソロの導入から、宮太鼓や桶太鼓を舞台前面横一列に並べて、太鼓打ち全員で連打する迫力のある太鼓アンサンブル曲へと移行しクライマックスへ。
- ※ 小学生がいる公演用の差し替え曲
- 4) 「もののけ姫」…人気宮崎駿アニメの曲を笛と太鼓で演奏

児童生徒の公演への参加方法、公演に参加させるための工夫

日本全国の伝統的な太鼓奏法よりピックアップした3種の奏法を実演しながら紹介したあと、生徒さんの代表18名程度にステージに上がっていただき、実際に太鼓を体験していただきます。参加する生徒さんの人選は事前に決めていただいても、挙手でも対応可能です。

また、生徒さんによる発表をご希望の学校では、事前のワークショップで行なった、三つ打ち(石川県伝承)奏法を元にした曲を、メンバーと一緒に演奏発表いたします。

児童生徒とのふれあい

会場に入った最初の出合い【搬入のお手伝い若干名】で公演を行うための準備を垣間見ていただいたり、交流給食など、学校のご希望に合わせて調整いたします。公演中の太鼓体験コーナーでは、参加した生徒さんにひと言ずつ感想を聞いたりいたします。又、事前のワークショップにおいて、生徒さんからの質問に多めに答えられるよういたします。

↓ ↓ ↓

【変更後】

※2022年度は感染症対策の為、搬入のお手伝いや交流給食等は無しです。